Caplio

RDC-i500

使用説明書

カメラ編

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの
上、正しくお使いください。
本書をすぐに使用できるように保管してください。



はじめに

この使用説明書「カメラ編」には、本製品を使って撮影や再生機能を利用する方法や使用上の注意について記載してあります。
本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用の前に、本書を最後までお読みください。本書が必要になったとき、すぐに利用できるよう、お読みになった後は、必ず保管してください。

株式会社リコー

テスト撮影について

必ず事前にテスト撮影をして正常に記録されていることを確認してください。

著作権について

著作権の目的になっている書籍、雑誌、音楽等の著作物は、個人的または家庭内およびこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外、著作者に無断で複写、改変等することは禁じられています。

ご使用に際して

万一、本製品などの不具合により記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書について

本製品は国内仕様です。保証書は日本国内において有効です。外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

・テレビやラジオなどからできるだけ離す
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
・コンセントを別にする

〈電波障害自主規制について〉

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

・本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
・本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたら、巻末をご覧の上ご連絡ください。

各説明書の読み方

本製品には下記の使用説明書が付属しています。
各説明書は、目的に応じて次のようにご利用ください。

箱を開けたら

はじめにお読みください



箱の中身の確認と、カメラにバッテリーをセットしてすぐに使えるようにする手順を説明しています。

まず、カメラを使ってみましょう

カメラ編（本書）



カメラを使えるようにするまでの詳しい準備手順と、カメラのいろいろな機能を使って撮影や再生をする手順を説明しています。

通信やインターネット機能を使うなら

通信/インターネット編

撮影した画像を送信したり、インターネット機能を使う手順を説明しています。



パソコンとカメラでデータをやりとりするなら

パソコンとの連携編

カメラとパソコンを接続して、カメラの画像をパソコンに送ったりパソコンからカメラを操作する手順を説明しています。



外出先にカメラと一緒に携帯しましょう

かんたん操作ガイド

外出先でよく使う撮影や再生、通信方法などの手順を簡単に説明しています。



目次

第1章　準備する

第2章　基本操作をマスターする

巻末には、困ったときの対処法やエラーメッセージ、用語や機能名から調べられる五十音別索引、機能別索引を用意しています。ご活用ください。

第3章　撮影する

第4章　再生/削除する

第5章　カメラの設定やその他の機能を使う

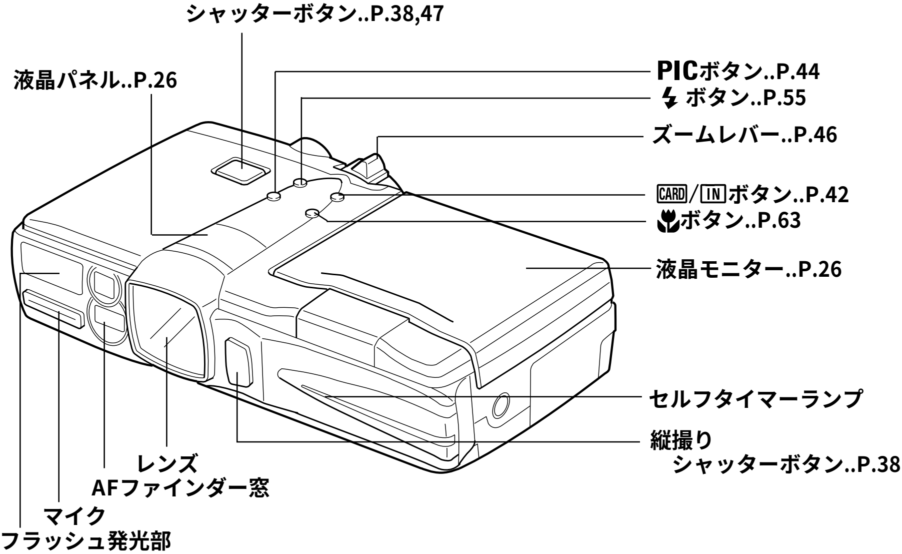
付録

コラム

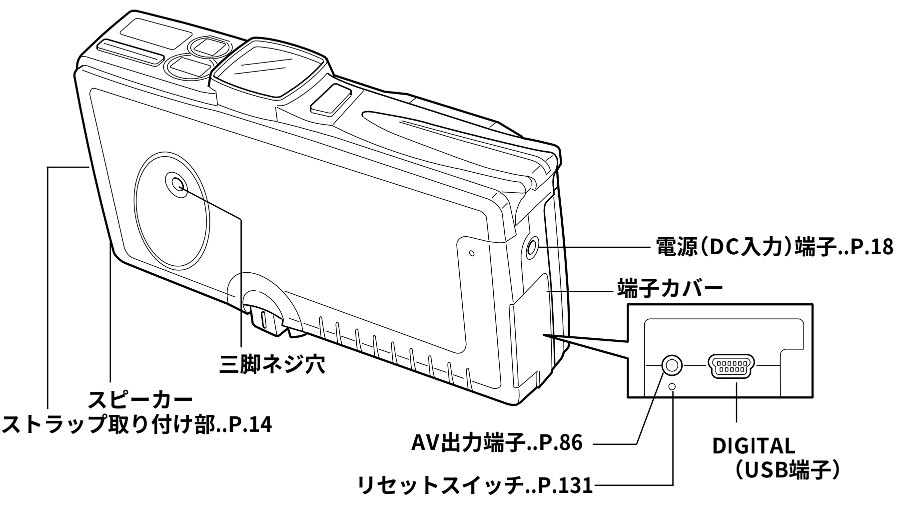
各部の名称

■カメラ本体

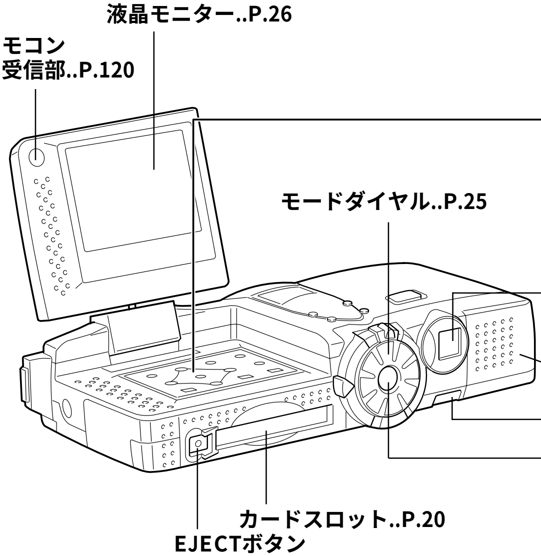
前面



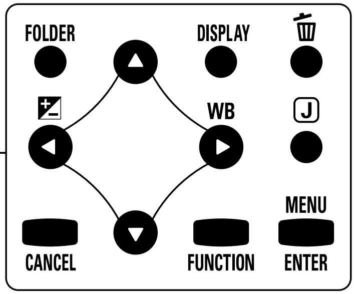
背面



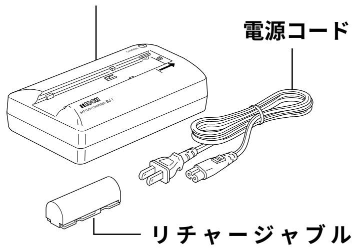
操作部



操作パネル

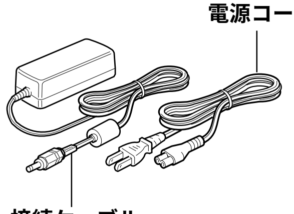


■バッテリー / バッテリーチャージャー



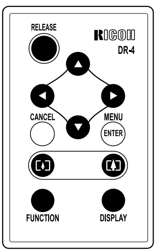
■ AC アダプター（別売り）

AC-3（100V）

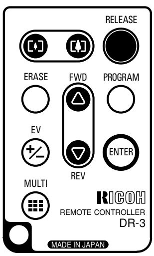


■リモコン（別売り）

DR-4（近日発売）



DR-3



安全上のご注意

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。**

表示の例

記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

記号は禁止の行為であることを告げるものです。
の中に具体的な禁止内容が描かれています。

●表示例

意味：接触禁止　**意味：分解禁止**

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠警告

●万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態がみられる場合は、すぐに電源を切ってください。感電や火傷に注意しながら速やかにバッテリーを取り外してください。家庭用コンセントから電源を供給しているときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてリコー修理受付センターに連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。

⚠警告

●万一、機械内部に異物（金属、水、液体など）が入った場合は、すぐに電源を切ってください。感電や火傷に注意しながら速やかにバッテリーを取り出してください。家庭用コンセントから電源を供給しているときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてリコー修理受付センターに連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。

●液晶モニターが破損した場合、中の液晶には十分注意してください。万一、次の状況になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

- 皮膚に付着した場合は、付着物を拭き取り、水を流しせっけんでよく洗浄してください。
- 目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低15分洗浄した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を与えて吐き出させた後、医師の手当てを受けてください。

●バッテリーの液漏れ、発熱、発火、破裂の防止のため、次のことをお守りください。

- この製品で指定しているバッテリー以外は、使用しないでください。
- 金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。
- 使用中、充電中に異臭がする、変色するなどの異常がある場合は、ただちにカメラまたはバッテリーチャージャーから取り外してください。

●アンテナ付き通信カードをお使いになるときは、アンテナの向きに気を付けてご使用ください。

⚠警告

- ●バッテリーチャージャーによる火災、感電、破裂の防止のため、次のことをお守りください。
  - ・表示された電源電圧以外の電圧を使用しないでください。また、タコ足配線や延長コードの使用は避けてください。
  - ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
  - ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。また、電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグをもって抜いてください。
  - ・布などに包んで使用しないでください。

●この製品で使用しているバッテリーを誤って飲み込むことがないよう、特に幼児・子供の手の届かないところに置いてください。万一飲み込んだ場合は、人体に有害です。ただちに医師と相談してください。

●この製品を幼児・子供の手の届く範囲に放置しないでください。幼児・子供には「安全上のご注意」や「使用上のご注意」の内容が理解できずに事故発生の原因となります。

●落下や損傷により内部が露出したときは、内部には手を触れないでください。内部には高圧電流回路があり、感電する危険性があります。感電や火傷に注意しながら速やかにバッテリーを取り出してください。破損したときは、お買い上げの店またはリコー修理受付センターに連絡してください。

●自分でカメラを分解、修理、改造しないでください。内部には高圧電流回路があり、感電する危険があります。

●台所などの湯煙や湿気の当たるところ、水気のあるところでは使用しないでください。火災や感電の原因となります。

⚠警告

●引火性ガスやガソリン、ベンジン、シンナー等の近くで使用しないでください。爆発や火災、火傷の原因となります。
●航空機の中など、使用が制限または禁止されている場所では使用しないでください。事故等の原因となります。

●電源プラグにほこりが付着している場合は、よくふいてください。火災の原因となります。
●家庭用コンセントをご利用になるときは、必ず専用のACアダプター（型名：AC-3〈別売り〉）をご利用ください。指定以外のACアダプターでは、火災・感電・故障の原因になります。

●海外旅行者用として市販されている「電子式変圧器」などにACアダプターを接続しないでください。火災・感電・故障の原因になります。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠注意

●バッテリーから漏れた液が肌に触れると、火傷の原因になります。破損したバッテリーに触れた場合は、すぐに水で洗い流してください。(せっけんは使用しないでください)また、液漏れが起こったときは、液をよくふき取ってから、新しいバッテリーを入れてください。

●電源プラグは、コンセントに確実に差し込んでください。火災の原因となります。

●カメラを濡らさないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

●車両（自転車、車、列車等）の運転者に向けてフラッシュを発光しないでください。交通事故等の原因となります。

別売り品について

・リモートコントローラーやACアダプターなど別売り品をお使いになるときには、各製品に付属の説明書の「安全上のご注意」を操作の前に必ずお読みください。